

道の駅はが GWフェスティバル

4月29日～5月6日



道の駅はがでゴールデンウィークフェスティバルが行われました。たくさんのイベントが行われ、中でもちびっこ三輪車レースは県内外からたくさんのお子とママたちが参加しました。ゴールすると金メダルとアイスクリーム引換券が手渡され、みんな笑顔になっていました。また、風船のプレゼントなどもあり、会場は多くの人でにぎわっていました。

下延生で道路愛護会活動

5月7日



下延生自治会と寿楽会の皆さんが、道路愛護会活動の一環として、城興寺参道約200メートルとグラウンドゴルフ場に、マリーゴールドやサルビアなどの苗320本を植えました。この道は通学路となっております。芳賀東小学校のお子とママたちや散歩する地域の人々に見守られながら、秋風が吹く頃まで下延生に彩りと安らぎを与えてくれています。

総合情報館で企画展がスタート

4月28日～7月1日



総合情報館で企画展「芳賀の考古～地中からのたからもの～」を開催しています。土器に施された模様やはにわの形状、平安時代に愛知県でしか焼かれなかった陶器が芳賀町で出土していることから、古代でも全国各地の人々と交流していたことが分かる展示となっています。この企画展は、7月1日(日)まで開催していますので、ぜひお越しください。

みずはし保育園 こどもの日集会

5月1日



みずはし保育園でこどもの日集会が行われました。子どもたちはこいのぼりの歌を歌い、玉入れやこいのぼりくぐりをしました。天候にも恵まれたこの日、友達と協力しながら思い切り体を動かし、子どもたちからは笑顔がこぼれていました。最後に、大きなこいのぼりの前で、みんなで記念撮影をしました。

町勢要覧&はがまるくん紙芝居完成披露記者会見

5月7日

祖母井保育園で、町勢要覧とはがまるくん紙芝居の完成披露記者会見が行われました。5年ぶりの発行となった町勢要覧は、絵本「万智子とはがまるくんの芳賀町探検記」になぞらえ、町の現在と将来の姿を分かりやすくまとめられています。会見で見目町長は「これまでの町勢要覧のイメージを一新し、誰もが手にとって読んでみたいと思えるデザインや内容にした」と話していました。また会見後には、5歳児年長組のお子とママたちに紙芝居の読み聞かせがありました。下のQRコードを読み込むと、紙芝居の動画や町勢要覧のデータがご覧いただけます。



▲紙芝居



▲町勢要覧



▲紙芝居を見る祖母井保育園児



▲町勢要覧を披露する見目町長

町B&G海洋センターが施設別利用者数で全国2位

4月20日



関東ブロックB&G地域海洋センター連絡協議会総会で、町B&G海洋センターが平成29年度施設別利用者数(温水・加温プールの部)で優良海洋センターとして表彰を受けました。当該年度の1年間の利用者数は130,948人で、全国106カ所中第2位という成績でした。今後もさまざまな取り組みを行い、利用者数増加を目指します。

「ハンカチノキ」の花が咲きました

4月23日



阿久津英之さん(西水沼)のお宅で、ハンカチノキの花が咲きました。ハンカチノキは、花の周りがある2枚の白い包葉が木にいくつも垂れ下がり、風に揺られる姿はまさにハンカチのように見えることからこの名が付けられました。この植物は、その年の天候によって開花する数にばらつきがあるようで、数日で散ってしまうそうです。

黒崎さん宅の藤棚が満開に

4月26日



黒崎晃男さん(芳志戸)のお庭を、美しい藤が彩っていました。黒崎さんのお宅には、手作りの藤棚がいくつかあり、今年は、例年より1週間ほど開花が早かったそうです。毎年この藤を楽しみに、近所の皆さんが見学に来たり、写真を撮りに訪れたりしているそうで、見る人の心を和ませてくれました。

タウンレポート Spring



Town Report

芳賀中弓道部が落ち葉のプール製作

3月27日



芳賀中学校弓道部が、とち木木の会(真岡市)の協力で、竹を利用した落ち葉集積用のプールの製作を行いました。子どもたちは、並べた竹がずれないように糸で丁寧に固定しました。このプールに学校近くの林から落ち葉を運び入れ、自然発酵させて学校菜園に使う腐葉土を作るそうです。

生き生き生涯学習友の会総会

4月20日



生涯学習センターで、第15回芳賀町ボランティア生き生き生涯学習友の会の総会が行われました。各団体の活動状況の報告の後、協議事項を話し合いました。また役員の変更があり、新たに七井章治さん(与能)が会長に就任しました。現在は31の団体が、さまざまな趣味の講座の開催や、生涯学習ふれあい祭りの運営などを担っています。